

## 設計に関する注意事項

## ⚠警告

- 停電や動力源の故障の可能性を考慮した安全対策を施してください。
- 非常停止やシステムの異常時に人体および機器・装置の損傷が起こらないような設計をしてください。

## 選定に関する注意事項

## ⚠警告

- 本カタログに記載の製品は、工業用圧縮空気システムにおいてのみ使用されるように設計されています。

## ⚠注意

- ワークの質量、形状により使用する適切なパッドを選定してください。
- ワークに通気性がある場合は、ワークを実際に真空吸着し確認してください。
- 吊上荷重範囲内でのご使用に於いても、ワークに与える衝撃がワークの落下の原因となることがありますので、絶対に衝撃を加えないでください。
- 面積の広い板状のようなワークを搬送する場合には、ワークのバランスを考慮しパッドを配置してください。

## 配管に関する注意事項

## ⚠注意

- 配管前に管を清浄にしてください。
- シールテープやシール材が管内に入らないよう注意してください。
- 配管ねじの切粉やごみが管内に入らないよう注意してください。

## 保守点検に関する注意事項

## ⚠警告

- 機器の取外しや分解を行う場合は、落下の防止や暴走処理等を行い、安全を確認してから行ってください。
- パッドの亀裂・劣化は大変危険です。始業点検を確実に実施し、異状を発見した時は使用せずに至急お取換えください。

## ⚠注意

- 空気圧システムのドレン抜きは定期的に行ってください。
- 定期的に空気圧機器の点検を行い、異常が見られる場合は、対策が行われるまで使用しないでください。

## バキューパッドの選定

## 吊上荷重計算式

パッド単品の吊上能力は次式によって算出しています。

$$W = A \times \frac{B}{1000} \times \frac{1}{f}$$

$$\left( \begin{array}{ll} w : \text{吊上能力 (N)} & f : \text{安全率} \\ A : \text{パッドの吸着有効面積 (mm}^2\text{)} & \text{水平吊り } f=2 \\ B : \text{到達真空圧 (kPa)} & \text{縦吊り } f=4 \end{array} \right)$$

## パッド形式と外形及び水平吊上荷重

シリーズ	パッドゴム材質	形式	パッド有効面積(mm <sup>2</sup> )	吊上荷重 N f=2	
				-64.0kPa	-73.3kPa
C形	標準：クロロレンゴム(黒)(TVP) 準標準：シリコンゴム(TVPS)	TVP-C03D・S	610	19.6	22.6
		TVP-C05D・S	1230	39.2	45.1
		TVP-C07D・S	1840	58.8	68.7
		TVP-C10S	4600	147	167
		TVP-C15S	15330	490	588
		TVP-C20S	19310	618	687
		TVP-C30S	55180	1770	2060
L形	標準：クロロレンゴム(黒)(TVP) 準標準：シリコンゴム(TVPS)	TVP-L30D・S	70500	2260	2550
		TVP-L40D・S	122600	3920	4510
		TVP-L50D・S	196200	6280	7160
		TVP-L60D・S	282000	9020	9810
D形	標準：クロロレンゴム(黒)(TVP) 準標準：シリコンゴム(TVPS)	TVP-D25D・S	7660	245	275
		TVP-D37D・S	15330	490	559
		TVP-D49D・S	30660	981	1130
P形	標準：クロロレンゴム(黒)(TVP)	TVP-P23D・S	67440	2160	2450
		TVP-P36D・S	134880	4310	4900
		TVP-P58D・S	266560	8530	9810
R形	標準：クロロレンスポンジ(黒)(TVP)	TVP-R10S	7660	245	275
		TVP-R15S	21460	687	785
		TVP-R20S	30660	981	1130
		TVP-R51D・S	49050	1570	1770
		TVP-R52D・S	88900	2840	3240
		TVP-R53D・S	174730	5590	6374

注) ●本表記載荷重は水平吊荷重です。傾斜・縦吊荷重は本表記載荷重の1/2です。

- L形・D形・P形・R形パッドで傾斜・縦吊はできません。